

# 平成29年度 事業報告

## 1. 事業の概要

政府が発表する景気指標が改善しても、経済が良くなっている実感が湧かない。一握りの「勝ち組」と多数の「負け組」の格差が、逆転不能なほどに広がっている。企業（内部留保過去最高）も個人もお金を使わずにためこむという守りの行動に出ている。アベノミクスの大胆な金融緩和が機能してない。社会に目を向けると、森友・加計学園、北朝鮮問題、旧優生保護法下の強制不妊手術など暗い話題の中で、平昌五輪での日本選手の大活躍は国民に勇気と希望を与える明るい話題でした。

シルバーを取り巻く状況は、現政権になり事業仕分けで激減した補助金が従来の運営費補助から目標を立て新しい事業（サポート）にチャレンジする事業予算に内容が変わり、徐々に以前に戻りつつあります。定年制の延長が影響し会員数はここ数年滞っていますが、派遣事業は総体として順調に推移しており、全体的には就業延人員、受注件数、受注金額ともに前年並みの実績となりました。安全管理では草刈機による事故が4件ありましたが、大きな事故がなく安堵しています。以下その実状についてご報告します。

## 2. 事業の実施内容

### (1) 事業の普及啓発

#### ① 新聞折込広告を利用した「シルバー情報紙」等を各戸へ配布

シルバー人材センターの意義・趣旨や事業内容等の周知を図るため、平成29年度も旭川市折り込み広告協同組合のご好意を得て、広報誌「シルバー情報」を約84,170枚北海道新聞の朝刊に折込、各家庭に配布いたしました。又、PR用パンフレット・リーフレットやカレンダー・ポスター等を公的施設に配布、法制化30年を記念して作成した「シルバー紹介パネル」を事務所2階に通年展示し、普及啓発や就業拡大に努めました。

#### ② 会報「シルバー旭川」の発行

会報「シルバー旭川48・49号」を7月と1月に合計2,000部を全会員及び関係各所に、会員情報を4・7・10・1月に配布し普及啓発や情報の交流化を図りました。又、例年配布いたしておりますカレンダーは1,450部製作し、会員の皆様、日頃お世話になっております企業様、地区・住民センター、公民館、賛助会員様方に配布いたしました。

#### ③ 「シルバーの日＝10月」を中心とする各種ボランティア活動の実施

地区運営委員会を中心に、各地区の特色を生かした「地区センター除草・剪定・ゴミ拾い」「神社の献燈張り」等多彩なボランティア活動が実施されました。又、今年度も神居地区で市民委員会、交通安全協会と協力しあい、「交通安全街頭啓発旗波運動」を行ないました。センター主催「交通安全旗波運動」は好天に恵まれ、旭川中央警察署のご協力を頂き130余名の参加を得て盛大に開催しました。

#### ④ PR用パンフレット・リーフレットやカレンダー・ポスター配布

公民館14か所、支所7か所、商工会議所関係6か所、旭川包括センター9か所、地区・住民センター12か所、賛助会員30か所、市役所担当関係機関へのパンフレット等を配布しました。

⑤ 市民広報への掲載、ホームページによる情報の公開

旭川市民こうほう「あさひばし（市民広場）」に会員募集、ホームページの大幅なリニューアルを図り、センターの目的及び事業、仕事の内容、活動の様子などの情報を開示いたしました。その結果、年間2,500件を超えるアクセスがありました。

(2) 会員組織の確立

① 新会員の加入促進

シルバー情報紙を84,170部新聞折込。さらにシルバーのホームページ、こうほう旭川市民などを通しての会員募集、役員によるハローワークでのパンフレット配布をしました。加えて毎月1回の新会員研修会を開き、新会員の加入の促進を図りました。

② 地区運営委員会を中心とした組織の活性化

市内5地区の地区運営委員会がそれぞれのアイデアを凝らしボランティア（交通安全旗波運動・除草・剪定・ゴミ拾い・神社の献燈張り）活動を計画、72名が参加し実施しました。運営に当たり、地区長さんや班長さんには大変ご苦勞おかけしました。

③ 地区班会議・地区研修会の開催

9地区で研修会（生活習慣を予防しよう～栄養、食生活について・特殊詐欺防止を学ぶ・大腸がんは怖くない～診断と治療・脳卒中・高齢者の健康管理・終活について）を開催、114名が参加し、会員同志の交流や事務局との報告、連絡、相談の強化を図りました。

④ 「かたくりの会（女性の会）」の活動内容の充実

「かたくりの会」推進委員会が中心になり、11月17（金）ときわ市民ホールで「地域包括支援センターってどんなところ？」の講習会を実施し、39人の会員が参加し、女性会員の資質・能力の向上を図りました。

⑤ 講習会を通しての技能・技術等の研鑽

刈払機安全衛生講習会（6月）、剪定技能講習会（9月）、接遇・マナー講習会（2月）。

(3) 就業機会の拡充

① 役員・会員・職員による会員拡大や就業機会の拡充

「自ら開拓、自ら就業（会員による1人1仕事開拓と1人1会員入会）」を合言葉に「就業開拓推進委員会」を中心に、公共機関、民間企業へのお礼訪問を続け、仕事の減少を防ぐよう努力をしました。新会員研修会を今年度も12回開催、64名の新会員の加入がありました。

② 公共及び民間の長期就業の是正と就業の適正化

公共の長期就業対策は八巡目が進み、就業のローテーションが定着してきました。又、今年度も、長時間就業の是正指導を受けたことを契機に、民間企業での就業適正に努めました。臨時的、短期的であり、雇用関係と見られない就業の推進に取り組み、数件の就業を是正し派遣に繋げました。

③ 知識・技能習得の講習会・研修会

新会員研修会、除雪、庭木の冬囲い、剪定などの講習会・研修会を開催し、就労・就業の機会につなげ、継続している顧客とは引き続き「委託契約書」をとり交わしました。

- ④ 一般労働者派遣（サポート）事業  
派遣元責任者講習会受講終了、事業の届出受理、開設手続き完了、平成29年度は61名の会員が就業しました。
- ⑤ 毎月1回の「就業相談日」の設定  
今年度も毎月第3木曜日を就業相談日と定め、就業等に関する一人ひとりの相談に乗ってきましたが、相談日以外でも随時対応して参りました。

#### (4) 安全就業の推進

会員の安全就業は、何よりも優先されるべきことであり、安全委員会を中心に会員の安全対策について検討し、以下のように取り組みました。

- 安全委員会の開催（3回）
- 安全パトロール（4回）
- 会員情報の配布（4回）
- 新会員研修会での安全講話（12回・出席者64名）
- 安全講習会（公共関係会員対象）（12回・出席者253名）
- 庭木の冬囲い講習会（1回・参加者38名）
- 各地区研修会に於いて、旭川市保健所、市立旭川病院、国立病院機構医療センター、北海道警察本部による出前健康、交通安全講座を開き、会員の交通安全・健康管理・維持増進を図り健康診断の受診を勧めました。

#### (5) 財政の基盤強化

- ① 各関係機関と連携  
公的機関に対しセンター事業への理解を訴えてきました。不景気の中、補助金については民主党政権時の事業仕分け前に戻りつつありますが、民間での就業数や受注額は若干減少状態です。
- ② 請負代金の適正管理、未収金の発生防止と早期回収に努めました。
- ③ 公的機関の入札可否情報の収集  
今年度も「地方自治法施行令の一部を改正する政令」の公布による「随意契約事由の対象拡大」でシルバー人材センターに準ずる「旭川市高齢者就業機会提供団体」との競合入札になりましたが、昨年同様の仕事を獲得しました。
- ④ 各企業、会社等との事業拡大、事務運営費の検証  
適正就業の課題とも絡めて、各企業等との「業務委託契約」の定着、拡大に努力致しました。支出経費についても無駄のない運営を徹底するため、運営費等の検証は継続的に実施しました。
- ⑤ 事務の能率化と職員研修  
会計担当者・安全就業推進員・実務担当者・派遣事業担当者研修会を受講し職員の資質向上を図りました。

3. 経過の概要 経 過 報 告

月 日	内 容
4月 3日	折込紙午前搬入
4日	安全講習会(公共関係) 菅原班打合せ 会員数検討
5日	シルバー情報紙朝刊折込(84, 170枚) 児童遊園決起集会
6日	末広地区班長会議
7日	業務部会
12日	挨拶回り(上川振興局・市役所・公共職業安定所)
13日	第1回役員候補者選考委員会 年度末統計報告
17日	実績報告
19日	第1回新会員研修会
20日	班長・副班長会議(参集殿) 就業相談日
24日	高齢者就労総合支援事業担当者会議(札幌市) 第4PDCA管理票締切
26日	平和通歩行者ほか維持管理業務連絡会議(東旭川せせらぎ)
5月 1日	年度末監査
2日	安全講習会(公共関係) 第1回理事会
8日	第1回会報編集委員会 会員総会案内(議案書同封) 市営墓地便所業務打合せ 第1回管理職会議
9日	総会「安全講話」打合せ(大塚製菓)
12日	会報編集打合せ
15日	実績報告
16日	議案書完成
17日	第2回新会員研修会
18日	就業相談日
19日	第1回地区長会議
22日	第1回事務局会議
24日	議長打合せ
26日	平成29年度定時総会(旭川ト一ヨーホテル)
29日	挨拶回り(上川振興局・市役所 公共職業安定所)
6月 1日	(道)第1回理事会
3日	中央地区ボランティア
8日	安全講習会(公共関係)
12日	第2回理事会 第2回会報編集委員会
15日	実績報告 就業相談日
16日	職員懇親会 第2回管理職会議
18日	東地区親睦研修会
19日	(道)総会
21日	第3回新会員研修会
22日	職員研修会
27日	(道)事務局長会議
29日	刈払機安全衛生教育講習会
7月 3日	第1回安全委員会
4日	安全講習会(公共関係) 末広地区正副班長会議
6日	職業紹介責任者講習会
7日	第1回安全パトロール
11日	産業廃棄物の収集・運搬課程講習会(1日目)
12日	産業廃棄物の収集・運搬課程講習会(2日目) 第2回安全パトロール

月 日	内 容
18日	実績報告 第3回安全パトロール
19日	新会員研修会 第4回安全パトロール
20日	就業相談日 第5回安全パトロール
27日	神居地区親睦研修会
8月 1日	末広地区ボランティア
3日	安全講習会(公共関係)
7日	日建学院説明会
11日	春光地区ボランティア(献灯張り)
15日	お盆休み
16日	第5回新会員研修会 実績報告
17日	就業相談日 第1回「かたくりの会」推進委員会
22日	管理職、事務局会議
23日	遊具点検講習会(札幌)
31日	(道)第1回三役会
9月 2日	東芝来社
4日	安全講習会(公共関係)
7日	(道)重篤事故に関する緊急会議
8日	第2回「かたくりの会」推進委員会
12日	食べマルシェ連絡会議
14日	(道)会計担当者会議
15日	剪定技能講習 実績報告
16日	北の恵み・食べマルシェ2017(～18日)
20日	第6回新会員研修会
21日	就業相談日
24日	神楽地区研修会
27日	第3回理事会
26日	一般廃棄物(ごみ)実務管理者講習
27日	交通安全旗波運動
28日	事務局管理職会議 北海道アクティブシニア就労、社会参加応援事業会議
10月 3日	安全講習会(公共関係)
5日	北星地区親睦研修会
6日	道北ブロック理事長・事務局長会議 日建学院会員入会説明会
10日	第3回「かたくりの会」推進委員会
12日	(道)第2回理事会 ユーザー研修会
13日	冬囲いの研修会
16日	実績報告
17日	第1回就業開拓推進・適正化検討委員会
18日	第7回新会員研修会
19日	就業相談日 末広地区研修会
20日	第2回安全委員会
21日	シルバーの日
25日	都道府県連合会長会議(東京)
26日	高齢者雇用促進セミナー(札幌 事務局長)
27日	新旭川・永山地区合同親睦研修会
11月 1日	中間監査
2日	安全講習会(公共関係)
6日	第3回会報編集委員会 市雇用労政係と打合せ

月	日	内 容
	9日	地域支えあいのまちづくりセミナー〈出席〉
	10日	年金委員研修会
	11日	東光地区班長、副班長会議
	13日	夜間等の除雪連絡業務連絡会議
	15日	第8回新会員研修会 実績報告
	16日	神居地区ボランティア 就業相談日
	17日	「かたくりの会」研修会
	25日	東光地区研修会
	28日	第3回事務局会議
12月	1日	「ドリコ」御礼訪問
	4日	安全講習会(公共関係) 第4回会報編集委員会
	6日	活性化議員連盟総会(東京)
	7日	(道)業務担当者会議
	8日	第4回理事会 市営住宅団地政策空家前除雪業務打合せ 請求書発送日
	15日	管理職会議
	18日	実績報告
	20日	第9回新会員研修会
	21日	就業相談日
	28日	第4回事務局会議
	29日	仕事納め
1月	5日	仕事始め 安全講習会(公共関係)
	12日	市役所挨拶回り
	16日	実績報告
	17日	第10回新会員研修会
	18日	就業相談日
	23日	日建学院説明会
	26日	(道)第2回三役会議
2月	2日	安全講習会(公共関係) 日建学院説明会
	14日	接遇講習会
	15日	(道)安全・適正就業推進委員会
	15日	実績報告 就業相談日
	16日	実績報告
	20日	第2回就業開拓推進・適正化検討委員会 第5回事務局会議
	21日	第11回新会員研修会
3月	2日	安全講習会(公共関係)
	8日	(道)理事長会議
	9日	第5回理事会
	13日	北海道社会福祉協議会セミナー(シルバー紹介)参加
	14日	第12回新会員研修会 第3回安全委員会
	15日	実績報告 就業相談日 第5回「かたくりの会」推進委員会
	19日	第2回地区長会議 旭川医科大学構内環境整備業務会議
	20日	平和通買物公園塵芥収集担当者打合せ 就業報告書に関する講習会 管理職研修会
	22日	(道)第3回理事会 第12回新会員研修会
	23日	児童遊園等維持管理業務委託見積合わせ
	26日	常磐公園駐車場整理業務会議
	27日	挨拶回り 常磐公園駐車場整理業務見積書提出

#### 4. 事業実績

##### (1) 会員登録状況

会 員 数	会 員 年 齢 別					
	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
男	595	0	23	126	189	257
女	294	0	19	69	113	93
計	889	0	42	195	302	350
前年	922	0	49	226	299	348

##### (2) 事業別実績

内 訳 発注者先	受 注 件 数	就 業 延 実 人 員	就 業 延 日 人 員	総 事 業 実 績			
				配 分 金	事 務 費	原材料費等	計
公 共	62	2,338	18,646	77,314,542	9,955,237	9,553,464	96,823,243
民間事業所	1,007	3,788	18,812	68,735,969	6,537,245	985,241	76,258,455
一般家庭	6,797	12,912	24,877	76,258,769	5,665,507	2,885,962	84,810,238
独自事業	2	24	91	535,650	33,350	40,000	609,000
計	7,868	19,062	62,426	222,844,930	22,191,339	13,464,667	258,500,936
前年同期	8,212	19,943	63,656	230,789,974	23,606,215	14,140,250	268,536,439

##### (3) 職群別・年齢別会員数及び事業実績

内 訳 職 群	会 員 の 年 齢 別 ・ 希 望 職 種						事 業 実 績			
	60未満	60～64	65～69	70～74	75以上	計	受 注 件 数	就 業 延 実 人 員	就 業 延 日 人 員	総 事 業 費
1. 技術群	0	1	3	2	6	12	14	69	267	987,242
2. 技能群	0	3	10	17	28	58	1,080	1,762	2,104	13,305,052
3. 事務整理群	0	7	10	6	21	44	190	202	550	1,172,234
4. 管理群	0	3	8	13	21	45	10	681	7,960	16,298,737
5. 折衝外交群	0	0	4	7	4	15	3	9	13	71,080
6. 一般作業群	0	17	107	175	208	507	6,225	14,864	45,072	209,541,001
7. サービス群	0	11	53	82	62	208	346	1,475	6,460	17,125,590
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	42	195	302	350	889	7,868	19,062	62,426	258,500,936
前年同期	0	49	226	299	348	922	8,212	19,943	63,656	268,536,439

## (4) 月別の状況

区分 月	月末現在の 会 員 数	受注件数	就 業 実人員	就業延人員	総 事 業 費
4	938	739	376	3,973	15,067,222
5	942	891	44	5,083	22,195,020
6	945	990	20	6,254	31,161,753
7	944	950	11	6,297	32,350,331
8	922	881	9	5,673	27,707,131
9	923	626	12	5,069	24,771,690
10	924	937	10	5,171	23,104,443
11	921	550	27	4,631	15,679,365
12	917	443	15	6,355	19,300,822
1	912	383	7	5,244	15,255,683
2	908	318	3	5,404	15,212,814
3	889	160	1	3,272	16,694,662
合 計	889	7,868	535	62,426	258,500,936